



第5章：社会

5.4 生活賃金

生活賃金とは？

特定の場所での標準的な週労働時間に対して受け取る、労働者とその家族の適切な生活水準を賄うのに十分な報酬。

適正な生活水準の要素には、以下のようなものが含まれます。

- 食料と水
- 住居
- 教育
- 医療
- 交通
- 衣類とその他の必要不可欠なもの
- 不測の事態への備え

<https://www.globallivingwage.org/about/what-is-a-living-wage/>



KALIMAJARI | IGN ANDRE STIANA

5.4 生活賃金

番号	専門要件	団体認証			個別認証
		小規模農場	大規模農場	団体責任者	小規模/大規模
5.4.1	責任者は、レインフォレスト・アライアンスが推奨する生活賃金ベンチマークや、世界生活賃金連合（GLWC）またはその他の承認されたベンチマークに従って、すべての労働者の総報酬（賃金、ボーナス、福利厚生）を毎年評価するものとする。 生産者団体内の小規模農場の労働者には適用されない。 参考資料：「A-08-SCRL-B-CH付属文書 社会」			✓	✓



次のページに進む前に
要件とその適用性を読む

5.4.1

責任者は、推奨される生活賃金ベンチマークに対して、すべての労働者の総報酬を毎年評価する

レインフォレスト・アライアンスが推奨する生活賃金ベンチマークや、世界生活賃金連合（[Global Living Wage Coalition](#)）を通じて入手できます。

認証保有者は、国際的に認知されたその他のベンチマークを使用することもできますが、そのベンチマークは最新のものでなければなりません。



PHOTO BY IGN AND

5.4.1

生活賃金ベンチマークがない場合

生活賃金ベンチマークが存在しない国では、それが入手可能になるまでの間、**適用可能な賃金**を使用すべきです。

その場合の**適用可能な賃金**とは、**最低賃金**または**団体交渉協定で交渉された賃金**のいずれか高いもの、かつ要件5.3.3に準拠しているものとなります。

参照：付属文書 社会



現物給付

現物給付とは、給与に加えて提供される**非金銭的給付**のことです。これらは、**金銭的価値は持っているものの、現金ではありません。**

現物給付は、労働者およびその家族が適正な生活水準を達成するために必要とする現金を減少させる可能性があります。

企業は労働者やその代表者と協力して、**給付の価値**や、それが労働者とその家族のニーズを満たすのにどの程度訳だっているかを理解しなければいけません。



現物給付

一部のベンチマーク方法論では、現物給付を含めることを可能にし、計算に含める可能性のあるものを示しています。

賃金所得者に対する現物給付には以下の例を含みます。

- 食料（通常の食事）
- 労働者の職場への安全な交通
- 子どもの教育費支援
- 住居
- 子育て支援
- 国の無料医療制度に加え、一般診療支援などの医療支援



**RAINFOREST
ALLIANCE**

rainforest-alliance.org